NEXT

デジタル化の推進で
お客様に喜ばれる
新たな価値を創造

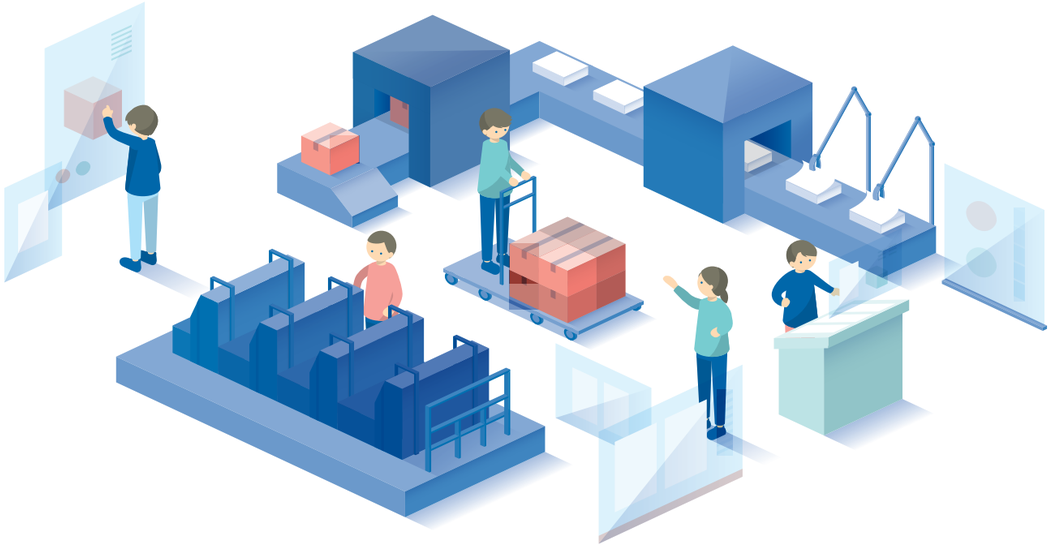
SDGsで
その先の
ステージへ

MOCHIZUKI
SDGs news
vol.05

Mochizuki

デジタル化の推進で お客様に喜ばれる 新たな価値を創造

望月印刷では、設備・制度のデジタル化を推し進めることで新たな価値や社会課題を解決するサービスを創出し、地域に愛され、地域になくてはならない企業であり続けることを目指しています。



DX(デジタル・トランスフォーメーション)とは

コロナ禍によるビジネススタイルの変化や働き方改革の推進にともない、「DX(デジタル・トランスフォーメーション)」という言葉を見聞きする機会が増えました。経済産業省ではDXを「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。」と定義しています。

DX実現のための3ステップ

STEP-1
デジタイゼーション
業務のデジタル化
・ペーパーレス
・電子捺印
・ビジネスチャット

▶

STEP-2
デジタライゼーション
業務プロセスをデジタル化
・クラウド化
・自動化
・省力化

▶

STEP-3
デジタルトランスフォーメーション
新たな価値／仕組みの創造
・システム改修／入替
・システム追加
・顧客起点の価値創出

DX実現へ向けての 3つのステップ

ただし、業務をデジタル化するだけではDXの実現にはなりません。DXの実現には、左図の3つのステップが必要と言われています。必ずしも順番に行う必要はなく、同時に行う事もできますが、人的リソースや予算に余裕がない場合は、「デジタイゼーション」から着実にステップを踏んでいくのが現実的です。
DXが実現すると、「2025年の崖」と呼ばれる、既存の仕組みの維持費高額化などへのリスク回避や、生産性向上・新たなビジネスチャンスといったメリットが期待されています。
望月印刷でも2020年のSDGs宣言以降、DXを視野に入れたチャレンジや取り組みに着手しています。

>> 望月印刷が目指すDX(デジタル・トランスフォーメーション)

部門横断のチームで 活動を推進

望月印刷では、SDGsの4つの重点項目に取り組む中で、全社横断での4つのチームを設置。
各部門から管理職、牽引世代、次世代というメンバーで構成し、多角的な視点で当社の重点項目の目標達成に向けて活動をしています。
その中で、「企業基盤の強化」を推進する業務改革チームでは、DXを視野に入れながら、現状把握をはじめ、改善計画の策定、デジタルツールの試験運用と検証等、将来のDX実現に向けての「デジタイゼーション」「デジタライゼーション」のステップへ着手し始めました。

名刺受発注のデジタル化 校正ペーパーレス化の検証

「デジタライゼーション」の取り組みとして、企業用オンライン名刺受発注システムを導入し、稼働に向けて準備中です。またオンラインの校正ツールも検証中。いずれも、業務プロセスの自動化や省力化、校正で使用する紙の削減につながり、お客様・当社双方のメリットが期待されます。

紙・印刷×デジタル 役割と機能を活かしたご提案

デジタル化が進んでも、紙・印刷メディアのメリットや価値はまだまだ残されています。紙の質感や手元に残るものとしての価値。直ぐに読めて書き込みがしやすい。読みやすく内容が正確など。これらをデジタルメディアと組み合わせ、情報伝達に必要なサービスをご提案し続けます。

紙メディアのメリット

- 多くの人がチェックするので信頼性が高い
- 保管しやすい いつでも読める
- 書き込みしやすい 記憶に残りやすい

Case study-1

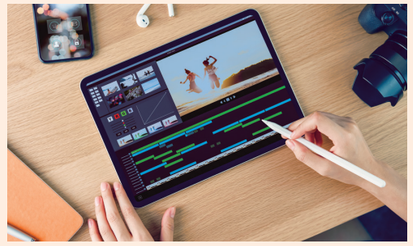
名刺の発注業務を効率化する 企業用オンライン名刺受発注システム

インターネット上で、名刺の変更・校正・印刷発注までをお客様ご自身で行うことができる法人向け名刺受発注システムです。社員一人ひとりが直接、名刺の修正・発注申請ができるため、発注担当者様の負担軽減や校正作業の時間短縮につながります。

Case study-2

不要な紙利用の削減と校正作業効率化を 図るオンライン校正ツール

印刷物、ウェブデザイン、動画など、あらゆる制作物のチェックとフィードバックの生産性を上げるオンライン校正ツールです。さらに、横軸の進捗管理、作業進行管理などの効率化にも貢献し、お客様の働き方改革のサポートにもつながります。



VOL. 05

TOPIC

01 | さいたま市SDGs認証企業に認証されました

当社はこの度、「令和3年度さいたま市SDGs認証企業」として認証されました。
望月印刷は、印刷業における「つくる責任」として、環境負荷の少ない用紙や印刷工程による製品をご提供して、ステークホルダーの皆さまと一緒に環境保護・保全活動をこれまで以上に取り組んで参ります。また多様化するニーズに応えるべく、印刷以外でのコミュニケーション手法（イベント・WEB・動画・SNS・キャンペーン等）もこれまで以上にご提供し、地域経済の活性に寄与できるサービスを展開して参ります。
2021年11月9日には、さいたま市文化センターにおいて「令和3年度さいたま市SDGs企業認証式」が開催され、当社を含む32社が認証企業として、清水勇人さいたま市長より、認証書を授与されました。2030年のSDGsの17のゴールの実現に向けて、地域社会から必要とされ社会課題の解決にも寄与する企業、持続可能で健全な成長を実現する企業となり、市民・企業・行政など様々な皆さまと連携しながら、取り組みを今後も推進して参ります。

※さいたま市SDGs企業認証制度
持続可能な開発目標（SDGs）の理念を尊重し、経済・社会・環境の3つの分野を意識した経営活動を推進する市内企業を、さいたま市が認証し経営支援を行う制度です。市内企業の持続可能な成長を後押しするとともに、地域経済の持続可能な発展や社会課題の解決を図っています。

TOPIC

02 | 「地域課題に挑む実践企業展」に出展しました

2021年11月5日、公益社団法人埼玉中央青年会議所様が主催する「地域課題に挑む実践企業展」が、まるまるひがしにほん東日本連携センターにて開催され、出展企業として参加しました。
地域の持続的な発展を目的に、実際に地域の課題を自身のビジネスを通して解決している企業が、ビジネスと地域課題の解決の繋がりを来場者に説明し、実行力を学んで頂く展示会です。
当社は、環境保護印刷の取り組みを展示。来場者・他の出展企業の皆さまと、ビジネスでどのような地域課題が解決できるのかを語り、交流を深めました。

つくる、つなぐ、かなえる“グッドスマイルメディア”
望月印刷株式会社
〒338-0007 さいたま市中央区円阿弥5-8-36
TEL.048-840-2111 FAX.048-840-2121
https://www.avenue.co.jp/
EPC-JAPAN加盟 Excellent Printing Community of Japan

望月印刷SDGs広報誌「NEXT」2021-5号 発行／望月印刷株式会社 SDGs推進委員会